



平成24年8月15日

各郡市区医師会長 殿

国立保健医療科学院
研修主任 曾根 智史

「死体検案研修」(ご案内)

貴会におかれましてはますますご清祥のこと、心よりお慶び申し上げます。
日頃は大変お世話になっております。

さて、昨年度、貴会のご協力を得て開催いたしました「死体検案研修」は全国各地から100名を超える皆様のご参加を得たところであり、その内容につきましてもお陰さまでたいへんご好評を頂きました。

今年度も、別添ご案内の通り、国立保健医療科学院にて実施することとなりました。実施につきましては、今年度もこれまで同様、日本法医学会の全面的なご協力を頂いております。

つきましては、開催まで日が浅く申し訳ございませんが、貴職におかれましては会員各位にご参加の呼びかけをお願いいたしたく、ご案内を差し上げた次第です。ご関心のある多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

どうぞ今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、本ご案内の発送につきましては、日本医師会のご了解をいただいておりますこと、また、各都道府県医師会にもご案内を差し上げておりますことを申し添えます。

- 【別添】①平成24年度「死体検案研修」のご案内
②死体検案研修受講申込書
③国立保健医療科学院案内図

本研修に関するお問い合わせ先

国立保健医療科学院 研修・業務課 田中 豊

TEL 048-458-6185、FAX 048-458-6112

研修案内は本院のホームページ (<http://www.niph.go.jp>) に掲載しております。

平成24年度「死体検案研修」のご案内

国立保健医療科学院では、今年も厚生労働省の方針に基づき、「死体検案」業務の充実を図るため、日本法医学会の協力の下、日頃、検案業務に従事する機会の多い医師を対象に死体検案研修を開催いたします。

研修会は対象者の日常診療の便宜を考え、3日間に及ぶカリキュラムを2回に分割し、日曜、祝日を利用して、10月及び2月に実施いたします。また、この間に監察医務機関等における監察医業務や大学医学部の法医学教室における法医学解剖を各自で見学実施していただき、後半の研修の材料としていただく予定です。

なお、見学実習を含む全カリキュラム修了者には受講修了証書が授与されます。

記

1. 期 日 (前半) 平成24年10月 7日(日) 9:30~18:00
10月 8日(祝) 9:00~16:00

(後半) 平成25年 2月10日(日) 9:00~16:00

2. 対 象 者 検案業務に従事する機会の多い医師

3. 定 員 120名
(定員の範囲内で受講の可否を決定し、その結果を通知します。)

4. 受 講 料 無 料

5. 会 場 国立保健医療科学院 (埼玉県和光市南2-3-6)
(<http://www.niph.go.jp>)

6. プログラム 別紙参照

7. 備 考

- (1) 前半・後半の全日程に出席することが必要です。また、別途その間に監察医業務や法医学解剖を見学することもご了解下さい。(見学については、10月の研修の際に説明いたします。)
- (2) 近くに食事の出来る施設がありません。各自ご用意下さい。
なお、希望者には実費(各日1,000円程度)により昼食に弁当を用意いたします。
- (3) 定員が限られていますので、平成22、23年度に修了された方の再受講はご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

※申し込み・お問い合わせ先

同封の受講申込書を9月7日(金)までにFAX又は郵送にてお送り下さい。(必着)
なお、受講申込書は国立保健医療科学院ホームページに掲載しております。
(http://www.niph.go.jp/entrance/h24/course/short/short_hoken07.html)

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6、国立保健医療科学院 研修・業務課
電話：048-458-6185 (ダイヤルイン) FAX：048-458-6112

平成 24 年度 国立保健医療科学院「死体検案研修」プログラム (案)

前期：平成 24 年 10 月 7 日 (日)、8 日 (祝・体育の日) 後期：平成 25 年 2 月 10 日 (日)

会場：国立保健医療科学院 (埼玉県和光市) 別館棟 5 階講堂

前期 第 1 日【平成 24 年 10 月 7 日】

9 : 30～9 : 50	開講式	厚生労働省担当官 平岩幸一 (日本法医学会理事長)
9 : 50～10 : 50	検案と解剖の制度 (監察医制度)	福永龍繁 (東京都監察医務院)
11 : 00～12 : 00	在宅死 (独居死亡、在宅医療、入浴中死亡)	福永龍繁 (東京都監察医務院)
【昼 食】		
13 : 00～14 : 00	死体現象と死亡時刻推定 (仮題)	金武 潤 (防衛医科大学校)
14 : 10～15 : 10	損傷の見方 (総論)	上村公一 (東京医科歯科大学)
15 : 20～16 : 20	窒息死	森晋二郎 (東京都監察医務院)
16 : 30～17 : 30	原死因、死因の種類、救急医療における対応について	吉田謙一 (東京大学)
17 : 40～18 : 00	質疑応答	

前期 第 2 日【平成 24 年 10 月 8 日】

9 : 00～10 : 00	内因性急死	呂 彩子 (東京女子医科大学)
10 : 10～11 : 10	異常環境死	小湊慶彦 (群馬大学)
11 : 20～12 : 20	頭部外傷・交通外傷	木林和彦 (東京女子医科大学)
【昼 食】		
13 : 20～14 : 20	死体検案の実際 (VTR) と検案の注意点	黒崎久仁彦 (東邦大学)
14 : 30～15 : 30	死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点	黒崎久仁彦 (東邦大学)
15 : 40～16 : 00	質疑応答	

前期・後期の間に、受講生各自が監察医務機関等における監察医業務または医学部法医学教室における法医解剖等の見学実習を実施する (申込み方法等については別途説明致します)。

後期 第 1 日【平成 25 年 2 月 10 日】

9 : 00～10 : 00	家庭内虐待 (仮題)	美作宗太郎 (秋田大学)
10 : 10～11 : 10	中毒死	木下博之 (香川大学)
11 : 20～12 : 20	死後 CT 活用時の問題点	岩瀬博太郎 (千葉大学)
【昼 食】		
13 : 20～13 : 50	東日本大震災における死体検案	調整中
14 : 00～14 : 30	犯罪死の見逃し事案について	警察庁 (調整中)
14 : 40～15 : 20	総合質疑応答	調整中
15 : 30～16 : 00	修了式	厚生労働省担当官 研修主任

死体検案研修受講申込書

日程 前半：平成24年10月7日・8日
 後半：平成25年2月10日
 場所 国立保健医療科学院
 埼玉県和光市南2-3-6

お申し込み日：平成24年 月 日

(フリガナ) 受講者お名前			
様			
所属 役職名			
○ 日中のご連絡先（都道府県名からご記入下さい。）			
〒：			
住 所：			
TEL：			
FAX：			
e-mail：			
所属医師会名		警察（協力）医の 指定の有無	有 無

受講申込書は FAX 又は 郵送 にてお送り下さい。
 なお、受講申込書の受付は9/7（金）までとさせていただきます。（必着）

FAXでのお申し込みは、048-458-6112 へご返信して下さい。
 また、郵送でのお申し込みは、連絡先あてお送り下さい。

連絡先：〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6
 国立保健医療科学院総務部研修・業務課 田中
 Tel:048-458-6185
 Fax:048-458-6112

国立保健医療科学院案内図

